


sasara hussawa

The Spirit
Of
Radio
SIDE-A





THE Spirit
FOR ADULTS
Radio
SIDE-A

DIEPPE FACTORY



まーいやんの

オカズ倶楽部〜!!



大志と



は〜い今週も
始まりました

待ってたかな〜
全国百万人の
オナニスト諸君!

今日もはいきって
ニコニコクチャクチャ
してくれたまへ

パーソナリティは
あたしま〜いやんと
九品仏大志で
お送りしま〜あ



さ〜今週は
お待ちかねの
スペシャルナイト



なんだね
たーいちゃん君や

ところで
まーいちゃん君

うお

〇〇の
さーいちゃんさん
から送られた



うーん確かに
似てるよねーって

この
さーいちゃん君は
君の甥原者か
何かかね？

録音必至の超大作を
二週にわたって
一挙公開なのだーっ！



あーって

若人たちは
汁先走らせて
待ち焦がれ
ちやってるだろうし

巻いてるので
千ヤキ千ヤキ
行っちゃやめー

でわ

はじまい
はじまい♪

THE SPIRIT OF RADIO

ALPINE.

初めまして
さくらちゃん
と言います

高のぶ

今日は皆さんに
私のすごく
えっちな体験を
お話します

ぜひみんな
オカズにして
くださいね♥

PREFACE

こんにちは、アヒビ-ヌです。

今回の出し物はTH2のささら本です。
冬の本を入稿する段階では、まだプレイしてなかったのが
発行予定にはまったくなかったのですが、
いざやってみたら、なんだか最初のイメージと裏腹に
かな〜りえろかわいいので、思わず本出したいくなりまして、
今回出すことになりました。
相も変わらずひたすらえろえろ〜んな展開なのですが、
少しでも楽しんでもらえれば幸いです。

でも、ネタ膨らみすぎちゃって描ききれず
今回は前後編に分けての掲載となりました。
一気に描ききれなくてごめんなさいm(__;)m
後編の方もなるべく早く出したいです。

それと今回の本には、ゲスト様にささらヌキ〜でもある
VISTAのオダワラハコネさんをお招きしました。
なかなか意表をついたカップリングを
ありがとうございました〜m(__)m

それでは、またのちほど〜。

私は生徒会長を
していて

学内では結構
怖がられて
しまっています。

そんな
私ですが…

最近できた彼に

すごくえらちな子に
されちゃいました

毎日のように
しちゃうから

この番組に投稿する
くらいですから

もともと
オナニーだって

えっちな子
でしたけど

彼との
初えっち中に
思わず言っ
てしまった二
言で

自分は本当に
すけべな子
なんだなと
って
自覚しました

彼ったら
最初は手も握れない
ぐらいの奥手だと
思ってたから

本当はすごく
すげな男の子
だったんです

そんな
二人ですから

付き合うようになって
なつてからは

すごく
いけない事も
いろいろと…

それから…

学校では
ノーパンで
過ごすことが
多くなりました

わんわん



書明さん
…ダメ…

こんな
入れちゃ…あ

その日は
全校朝礼の日



彼にはお汁が
こぼれちゃうから
ダメと言っても
聞き入れてもらえず

お願いして
週二回にして
もらいました

感じすぎて…
お汁…こぼれちゃう

私は
全校生徒の前で

見られちゃう…



でも
ささらのお口は
食いたいって
言ってるよ

あ…ん…ばがあっ
てもっでもあ…

えっちなささらを
…知られちゃうたら

そっ…考えるだけで



だから…あ
お汁といっしめ
ぬるって出て
き…ちゃう…っ

そのっすきは
もう
止められなくて

そして放課後



私をより
昂ぶらせることを
彼は知っています

でもそれが



私は彼の思惑通り
背中をソクソクと
させて



私はうづく体を
こらえつつ
彼の愛おしいものを
しゃぶりませす

通学路のそばで...
通る生徒たちの
気配をひじひしと
感じながら...

見つかるかも
しれないという
怖さに怯えながら...



股間からお汁を
タラタラと
こぼしながら
彼のこぼすお汁を
なめるのです

さきさき...っし...
しここれよ

だから当然
こういうことも
予想できました

なあなあ最近さく
副長がいいと
思わね?

あっそうそう
それ
オレもオレも

だよな

「先輩行かないで」
だもんなあ

もう可愛いったら
ありやしない

あの向坂環に
匹敵するデカパイで
パイズリされてえ



彼の意図を
察した私は

オレから目を
そらさないで



ささ



彼から目を
そらさずに

彼らの妄想で
なぶられる姿を
想像し恥ずかしがる
その顔を
彼に見せるんです



彼らが去り

書明さん…

我慢も限界に来て
彼におねだりを
します

そろそろ…下さい

うん

お汁をいっばい
こぼしちゃって
ぬるぬるのここ…を

おちんちん…ご

書明さん…
こんなお外で…

はしたなく
おねだりしちゃう
いやらしい
さきらのここ…

彼は私におねだりの
ポーズをさせ

私は本来なら
怯え萎縮するはずの
こんな場所で

大胆にいやらしく
彼を誘います

彼は
私のとろけきつた
いやらしい顔から
目をそらさずに

濡れたその中に
突き入れてくれます

書明さんのご
くちゅくちゅこ
しこね♥

Key

んちゅん...
んちゅんんん

ぬるるる

いざらしい音

私たちの出す
荒い：息遣い

抑えている
はずなのに

どきどきの音も
周りに聞こえて
しまうのでは
ないかと思うくらい

耳に大きく
響いてきます





まーりやん先輩〜っ!

見知った声が耳に入ります

キキッ



声を立てないように口を押さえてこらえるんです

でもなぜかこらえたほうが感じるんですよね

そうやって彼と快感を貪ってるとき

っっ



私は感じやすいので

アッ

アッ



先輩〜今日は副長と子分は一緒にじゃないの〜?

うむあやこりほな



おいしい

やほほ〜い



このあたしを放置プレイにしてどこぞへ行ってしまったのだ

え〜かわいそ〜っ

……



今頃は二人きりでアオカンなどしてねんごろになつてゐるのさ

アオカン？なにそれ？

先輩仲間はすれなんだ



でも...やっぱじ

声出しちゃダメって思えば思うほど

感じちゃう...



っっ!!

そんな時彼つたら急に腰を動かし始めて

いきなりの事で私はパニックを起こして

なんかひどい

ただ...声だけは出しちゃ...聞かれちゃいけないって...



彼に突かれるたびに

このころむやみな詮索はやめたまへ

察してあげるのが彼らへの我らのやさしさといふものなのだよ



声が出したくなつちやうんです

はい



書明さん...来て

.....泣いてる...

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

はー

通を阻害する
スリットを頂戴

はー

はー

はー

激しく求める

はー





はー

はー

二回も膝内に
出されちゃいました

この口は結局

あはっ

あはっ

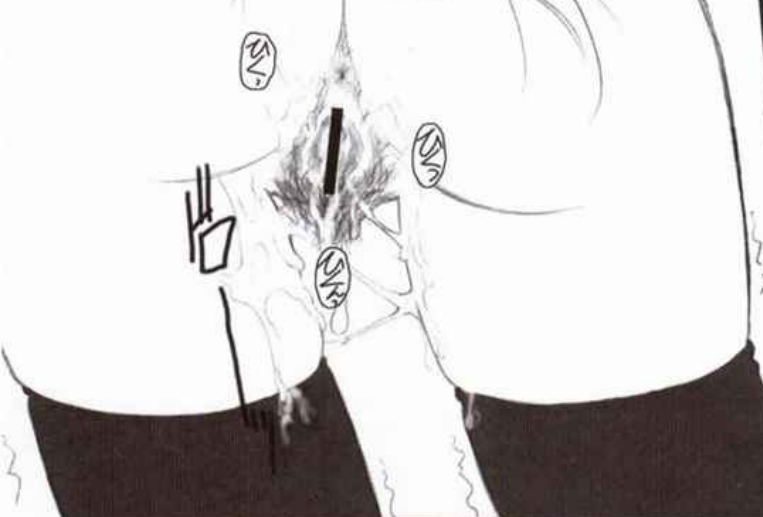
あはっ

あはっ

あはっ

あはっ

あはっ



はー

はー

はー

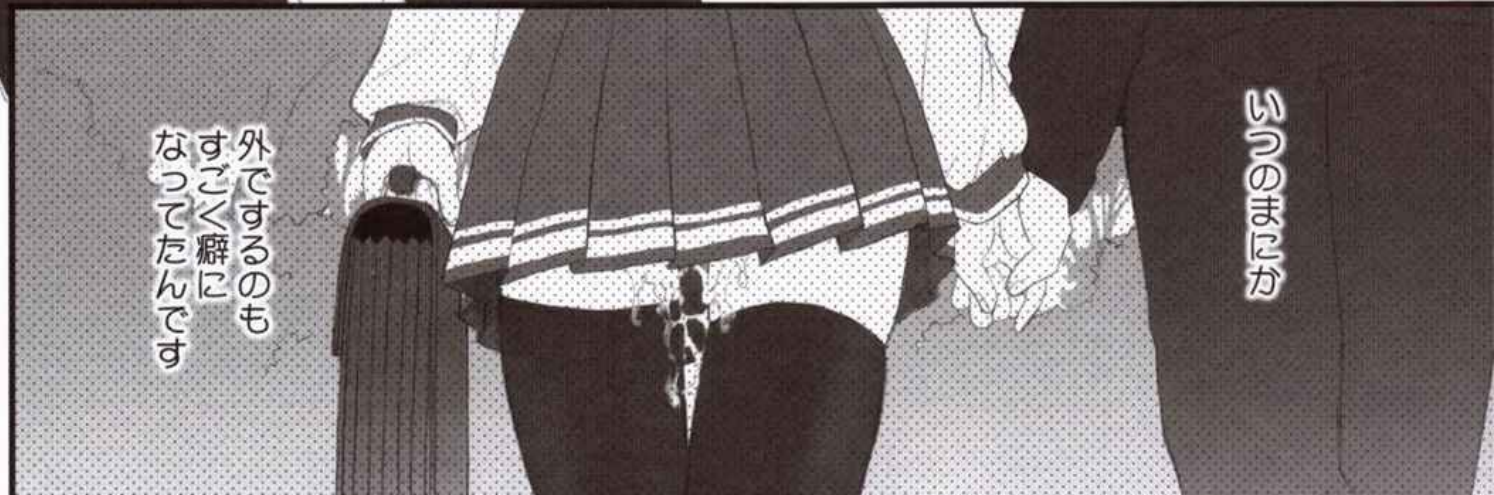


あはっ

あはっ

あはっ

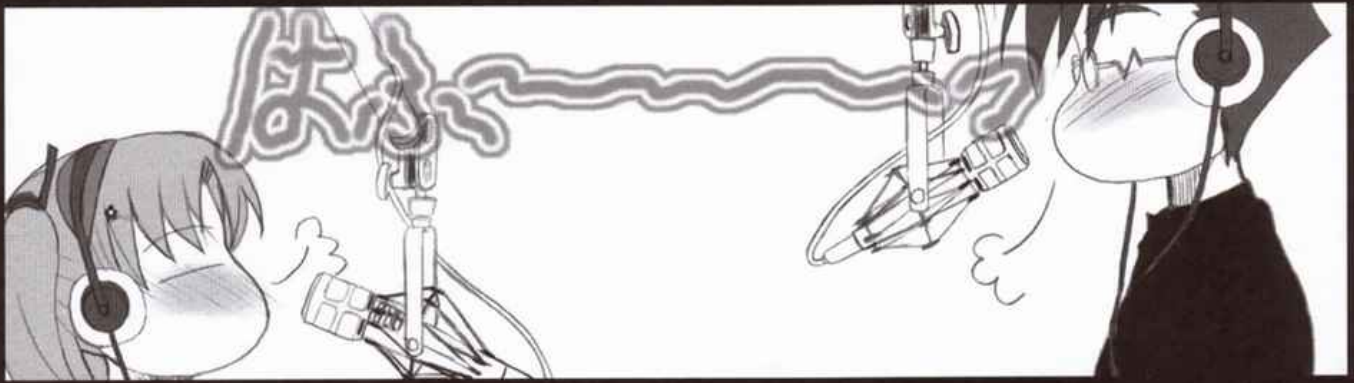
あはっ



外でするのも
すく癖に
なってます

SNOOKER

つづく。



前編終了！

よい子はおとなしく
オナ禁して
次回後編まで
待つよ〜に！

あとがき&次号予告

ここまで読んでいただきありがとうございました。

今回の話はマリーヤんの体験しポート風にしてみました。
最初からうち一直線な展開でしたが
後編はもっと濃い展開になりそうです (▽)
ただ、予告をご覧になればわかりますが、少しマニアックというが
の属性向けに特化したような内容になっていますので、
そこら辺はご了承いただけたらうれしいです。

後編の発行予定は未定ですが、遅くても6月サンクリ…
早ければ5月中に出せたらいいなと思っています。
よかったらマリーの方を読んでやってください〜m(_ _)m

それでは、このへんで。
「らじおの魂」(笑)後編でお会いいたしましょう。

それじゃ最後に
ゲストコーナーと
次回予告で
締めだぞ〜い

本日のゲストは
VISTA所属の
オダワラハコネ嬢だ！





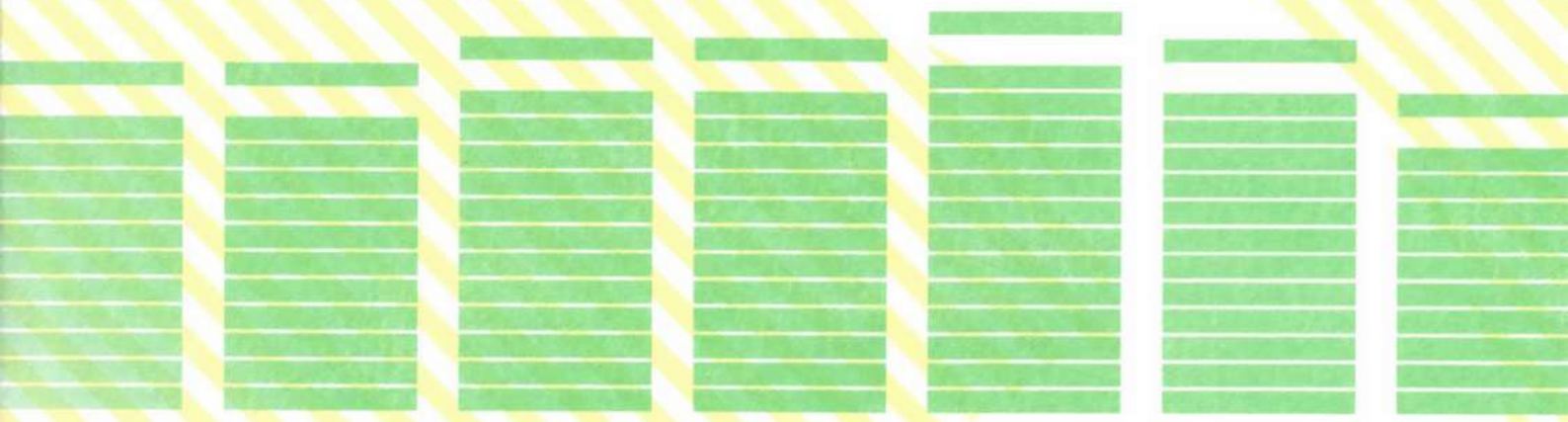
今更には遅い...
アッ

不意打ちされて
尻穴を激しく
こすられて

いちぢやいまいだ

また...

PERMANENT WAVES



To Heart 2
ONLY FANBOOK
Vol.03

dieppe
Factory
2006
spring

